

令和2年度 八戸市 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 実施状況及び効果検証

令和4年3月31日時点

(単位:円)

No	交付対象事業名	所管課	事業の概要 ①目的 ②事業の対象	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額)	うち交付金 充当額	実施状況 (実績)	効果検証
1	指定避難所等感染防止対策事業	防災危機管理課	①指定避難所や市庁舎等の公共施設において、新型コロナウイルスの感染拡大防止を図り、市民等が安心して利用を継続できる環境を整備する。 ②地方公共団体	R2.6	R4.3	49,487,281	49,487,281	・避難所運営物品(感染症対策) 60セット ・不織布マスク 3000箱 ・段ボールベッド 600台 ・間仕切りテント 900張 ・タブレット型サーマルカメラ 12台 ・大型扇風機 80台 ・手指消毒液1ℓ 2350本 ・アルコール製剤1ℓ 200本	60箇所の避難所や防災倉庫に感染症予防のための備蓄品を新たに整備することで、市民の安心につなげることができた。
2	図書館感染症予防対策事業	図書館	①図書館における新型コロナウイルス感染症予防対策を徹底することで、安心して利用できる環境を整備する。 ②八戸市立図書館、南郷図書館、図書情報センター	R2.7	R3.3	8,956,200	8,956,200	・図書除菌機購入 5台(本館3、南郷1、情報センター1) 4,237,200円 ・南郷図書館空調設備改修修繕 4,719,000円	・図書除菌機の設置により、感染防止対策が図られ、利用者の安心利用につなげることができた。 ・感染防止に資する館内の換気能力を向上させるため、南郷図書館の空調機を修繕することで、安心して利用できる環境を整えることができた。
3	新型コロナウイルス検査センター設置運営事業	保健予防課	①新型コロナウイルス感染症に係るPCR検査を集中的に実施する「地域外来・検査センター」を設置、運営することにより、市内におけるPCR検査体制の強化を図る。 ②八戸市保健所、(一社)八戸市医師会	R2.5	R4.3	30,591,754	30,591,754	・運営委託費 17,482千円 ・運営用消耗品費 1,077千円 ・運営備品購入 2,282千円 ・会計年度任用職員 3,292千円 ・仮設トイレ賃賃料 278千円	「地域外来・検査センター」を設置し、週3日、19:00から21:00にPCR検査を実施することで、病院及び市内クリニックの負担軽減に寄与した。
4	はちのへwithコロナあんしん行動サービス(CODE8)運用事業	保健予防課	①新型コロナウイルス感染症陽性者の接触情報を収集するための仕組みを構築することにより、発生時における感染拡大予防対策を迅速に展開できるようにする。また、市民等に感染情報を提供する仕組みを構築することにより、市民等が活動しやすい環境を整え、飲食やイベント開催などの経済活動を促す。 ②地方公共団体	R2.6	R3.3	4,246,891	4,246,891	・システム開発経費 2,662千円 ・サーバー等機器購入費 990千円 ・消耗品等 594千円	・市内公共施設やイベント会場、希望する飲食店、事業所等に対して発行した専用のQRコードを読み取ってもらい、利用者の行動履歴を登録してもらうことで、陽性者が確認された場合は、同施設の利用者にメールで連絡し、注意喚起することができた。 ・市民や事業者等が、社会・経済活動へ参加しやすい環境を整備することができた。
5	市民病院事業会計繰出・補助(検査機器・医療機器購入)	市民病院	①新型コロナウイルスに係る検査体制へ向けた検査・医療機器の増強を行う。 ②八戸市立市民病院	R2.4	R3.3	127,957,000	127,957,000	・人工呼吸器の賃貸借料 2,340千円 ・サーモグラフィカメラによる検温設備設置 ・医療機器の購入 ・移動型X線装置 他 購入 121,097千円	検温システム等の導入により院内での感染防止を図るとともに、新型コロナウイルス陽性患者の診療等に必要医療機器の整備強化により、患者はもとより市民が安心して医療を受けることができる環境を整えることができた。
6	保健所体制強化事業	保健予防課	①新型コロナウイルス感染症予防に係る保健所体制の強化を図るとともに、感染症患者のうち入院加療を要しない症状の患者(無症状・軽症)が、宿泊型療養施設等で療養する場合に備えた体制整備を行う。 ②八戸市保健所	R2.4	R3.3	7,041,287	7,041,287	・感染者移送車両 2,330千円 ・会計年度任用職員 4,485千円 ・感染性廃棄物処理 438千円	・感染対策を施した専用車両による患者移送により、宿泊・自宅療養を要する患者に対し、遅延無く対応することができるようになった。 ・感染症対応人員の増強により、基本的な保健所機能の底上げに繋がり、保健所の機能持続と陽性者への迅速な対応に寄与した。
7	市民病院事業会計繰出・補助(医療消耗備品購入)	市民病院	①新型コロナウイルス陽性患者受け入れに備えた医療消耗備品を整備する。 ②八戸市立市民病院	R2.4	R3.3	1,243,000	1,243,000	・ベッド用ボンベ架(500L用) 1式 購入 ・ベッド用ボンベ架(300L用) 1式 購入 ・コンパクト器械台(10台) 購入 ・ジェットコントローラー 1式 購入 ・カラーアブリワゴン(30台) 購入 ・カラーカート(20台) 購入	新型コロナウイルスの陽性患者の受け入れに伴い、陽性患者専用の備品を予め準備することで、院内の入院患者への感染拡大の防止に寄与し、当院利用者の安心につながった。

No	交付対象事業名	所管課	事業の概要 ①目的 ②事業の対象	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額)	うち交付金 充当額	実施状況 (実績)	効果検証
8	市民病院事業会計繰出・補助(病棟施設改修工事)	市民病院	①新型コロナウイルス陽性患者受入れのための施設改修を行う。 ②八戸市立市民病院	R2.4	R3.3	277,584,000	277,584,000	・7階個室扉15か所のガラス及び壁面1箇所へのアクリル板設置 ・北側個室前とMEセンター隣の2箇所へ扉付間仕切壁設置 ・7階テイルーム前と業務用EVホール前廊下の2箇所へ扉付間仕切壁設置 ・各窓口19箇所へビニールシート設置、入院支援センターと面会受付へアクリル板設置 ・7階病棟個室へ遠隔問診用カメラ設置 ・東1階病棟改修工事費 ・東1階病棟改修工事設計委託料	新型コロナウイルスの陽性患者の受け入れに伴い、院内感染の防止等に求められる要件を満たすための施設改修工事を実施したことにより、院内感染防止の徹底を図ることができ、医療従事者をはじめ、当院利用者の安心につながった。
9	市民病院事業会計繰出・補助(院内感染防止対策)	市民病院	①院内感染防止体制の整備を図る。 ②八戸市立市民病院	R2.4	R3.3	58,402,000	58,402,000	医療用防護具購入 ・ガウン、キャップ、手袋、N95マスク、消毒液 等 感染対策用消耗品購入 ・感染性リネン保管用ダストボックス 等 感染防護服等作成費 ・ガウン、フェイスシールド	新型コロナウイルス感染対策として診療等において従事者が身に着ける感染対策防護具の充実を図ることで、院内感染対策防止はもとより医療従事者や当院利用者の安心につながった。
10	感染予防対応救命機器整備事業	消防本部	①救急時において、救急隊員等の新型コロナウイルス感染リスクの低減を図るため、接触せずに救命できる自動心臓マッサージシステムを配備する。 ②消防本部	R2.10	R3.3	17,589,000	17,589,000	・自動心臓マッサージシステム6台	機器の導入により、大量のエアロゾルを発生させる救命処置に対して、救急隊員等の感染リスクを低減し、安定した処置を行うことができる体制が整備された。
11	感染症対策関連周知事業	広報統計課 保健総務課 健康づくり推進課 衛生課	①新型コロナウイルス感染症対策に関する情報を、様々な媒体を活用して市民に周知を図ることにより、感染症予防及び感染症拡大防止を促進する。 ②地方公共団体	R2.4	R4.3	20,151,125	20,151,125	・広報はちのへ「新型コロナウイルス感染症対策特別号」等の発行 14,497,976円 ・感染拡大防止横断幕設置撤去業務委託 1,474,000円 ・新型コロナウイルス感染症防止水際対策業務委託 3,443,000円 ・狂犬病集合予防注射に係る感染予防対策 736,149円	・市内各戸へ広報はちのへの号外を配布したことにより、迅速に、新型コロナウイルス感染症に関する健康相談窓口や生活・経営に関する相談窓口、各種支援金について周知することができた。 ・八戸自動車道跨道橋4箇所7枚の新型コロナウイルス感染拡大防止横断幕を設置することにより、帰省者を含め国外及び緊急事態宣言の対象地域等から当市へ来られた方へ向け、2週間の健康観察・自宅待機など、感染拡大防止への協力を広く周知することができた。 ・新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため春の狂犬病集合予防注射を中止した旨を通知するとともに、注射頭数の減少を避けるため動物病院での接種についても案内をした。なお、動物病院での接種頭数は令和元年度と比較し増加した。 (動物病院における狂犬病予防注射頭数) 令和元年度:3,911頭→令和2年度:5,287頭 ・秋の狂犬病集合予防注射は、広報誌やはがき等により新型コロナウイルス感染症の感染対策について来場者に周知した上で実施した。また、時間的に余裕のある日程を組んだことにより、受付件数はその前年度同時期の実績と比較し大幅に増加したものの、大きなトラブル無く業務を終えることができた。 (秋の狂犬病集合予防注射の実施日数及び注射受付頭数) 令和元年度:11日間、685頭→令和2年度:19日間、2,327頭)

No	交付対象事業名	所管課	事業の概要 ①目的 ②事業の対象	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額)	うち交付金 充当額	実施状況 (実績)	効果検証
12	「withコロナ」地域コミュニティ支援事業	市民連携推進課	①新型コロナウイルス感染症の影響で、地域活動の停滞を余儀なくされ、新たな生活様式の変容を求められている中、今後予測される感染症拡大の第2波、第3波に備えるため、また地域コミュニティ団体が平常時に行っていた会議やイベントといった地域活動の再開を促すため、新たな生活様式への対応に必要とされ、新型コロナウイルス感染防止対策として有効とされる物品について、八戸市連合町内会連絡協議会が実施主体となり、各連合町内会等に配布し、新型コロナウイルス感染防止対策を促進することで、地域活動の停滞を打開し、地域活動の再開及び振興を促すもの。 ②八戸市連合町内会連絡協議会	R2.10	R3.3	4,947,958	4,947,958	新型コロナウイルス感染症対策物品購入内訳 ・非接触型体温計 664個 ・手指消毒液 664本 ・マスク 520箱 ・除菌スプレー 468本 ・除菌手袋 160箱 ・フェイスシールド 35個	・市内の41地区に対しニーズ調査を実施した上で必要物品を配布したことにより、地域コミュニティ団体の停滞していた地域活動の再開を促進することができた。 ・地域コミュニティ団体における、コロナ禍の新たな生活様式の定着を促進することができた。
13	新型コロナウイルス対策指定管理者支援事業	行政管理課	①指定管理者の感染予防対策、3密回避対策、再開準備等を支援することで、新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた適切な運営及び円滑な施設再開につなげる。 ②指定管理者	R2.6	R3.3	43,428,000	43,428,000	・八戸市新型コロナウイルス対策指定管理者支援補助金 ・申請件数:10団体(24施設) ・交付額:43,428,000円	新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた指定管理者に対し補助金を交付することにより、感染拡大防止に向けた適切な運営につながり、事業継続の一助として効果があった。
15	新型コロナウイルス感染症に伴う就学援助事業	学校教育課	①新型コロナウイルス感染症の影響により、家計が急変し、就学費用の支払いが困難になった家庭に、学用品費や給食費等の援助を行う。 ②就学費用の支払いが困難となった世帯	R2.5	R3.3	4,218,229	4,218,229	・小学校 29世帯 ・中学校 22世帯 ・給食費 2,423,555円 ・学用品費等 1,794,674円	新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変した世帯について、急変後の家計状況で審査を行ったことにより、現に支援を必要とする世帯に対し、給食費等の援助を行うことができた。
16	地域の文化芸術活動支援事業	まちづくり文化推進室 (文化創造推進課)	①市内の文化芸術活動団体及び個人並びに施設管理者が、新しい生活様式への対応を図るための取組や活動に着手する際に必要な経費を支援することにより、当市の文化力の維持、継承を図る。 ②市内を拠点に活動している民間の文化芸術関係者(団体、個人、施設)	R2.10	R3.3	2,486,106	2,486,106	・補助団体 16団体・個人・施設 総額2,486,106円	新型コロナウイルス感染症対策を講じて開催するイベントや、安心して文化施設を活用するために必要な備品や施設改修に対して支援することにより、コロナ禍における文化芸術活動の維持・継続につながった。
17	八戸圏域観光商品ポータルサイト整備事業	観光課	①新型コロナウイルスの影響により観光客や物産品の売上が減少する一方、オンラインでの購買ニーズが高まっていることから、地域の事業者(宿泊・物産・交通・体験・飲食)向けに、国内外をターゲットとした新たな販売システムをウェブ上に構築することで、事業者の販路拡大と新型コロナウイルス収束後の早期の観光振興に向けた体制の構築を図る。 ②一般財団法人VISITはちのへ	R2.10	R3.3	19,995,319	19,995,319	・オンライン上で体験コンテンツ、宿泊、食事、物産商品を一括で予約・決済までできるWEBサイトを整備 ・体験コンテンツ6商品、地域産品15商品、宿泊施設15社、飲食店6商品を掲載 ・専門家を招聘しての商品造成支援を実施 ・SNSでのデジタル広告を実施	八戸圏域事業者の販路拡大及び新型コロナウイルス収束後の早期の観光振興に向けた体制構築が図られた。今後は、システムのより一層の効果的な運用を図る。
18	オンライン相談等システム構築事業	情報システム課	①庁内でのWEB会議システムの環境を整え、感染症の影響を受けにくい職場環境を整える。 ②地方公共団体	R2.6	R3.3	14,309,306	14,309,306	・大型ディスプレイ等一式 12セット ・カメラ 34セット ・ヘッドセット 3千円×53セット ・パソコン、タブレット端末等 107台 ・Web会議システムライセンス 25ライセンス	本庁及び市内6カ所の出先機関にディスプレイやパソコン等Web会議環境を整えた。その結果、オンラインによる相談業務、国・他自治体や企業とのWEB会議やオンライン研修の参加に延べ4,100台以上のパソコン、タブレット端末等が利用され、感染症の影響を受けずに業務継続できた。
19	学習者用コンピュータ整備事業	総合教育センター	①新型コロナウイルスの再流行時における家庭でのオンライン学習を見据え、市内小中学校の全児童に対し、学習用コンピュータを整備する。 ②市内小中学校	R2.8	R2.11	300,889,380	300,889,380	市内小中学校の全児童生徒に対し、学習者用コンピュータ5,566台、管理ソフト16,698本を整備	市内小・中学校66校に学習者用コンピュータを整備したことで、新型コロナウイルスの感染拡大時における家庭でのオンライン学習がスムーズに実施できた。

No	交付対象事業名	所管課	事業の概要 ①目的 ②事業の対象	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額)	うち交付金 充当額	実施状況 (実績)	効果検証
21	地域プロスポーツを活用した 八戸withコロナあんしん行動 サービス周知事業	スポーツ振興課	①地域プロスポーツチームのホームゲーム時に、 八戸withコロナあんしん行動サービス(CODE8) の広告を掲出することにより、CODE8の周知及び 利用を促進し、新型コロナウイルス感染症の拡大 防止を図る。 ②地域プロスポーツチーム	R2.9	R3.3	3,795,000	3,795,000	・ヴァンラーレ八戸FC:ホームゲーム9試 合に、ビッグバナール広告掲出 ・東北フリーブレイズ:ホームゲーム6試 合に、リンクフェンス広告、リボンビジョン 広告、デジタルサイネージ広告掲出 ・青森ワッツ:ホームゲーム4試合に、 コートサイド看板掲出	地域プロスポーツチーム3チームのホーム ゲーム、計19試合に接触確認サービス CODE8の広告を掲出することにより、CODE8 の周知及び利用が促進され、新型コロナウ イルス感染症の拡大防止につなげることが できた。
22	八戸市新型コロナウイルス 対策支援金給付事業	商工課	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大により 経済的な影響を特に受けている事業者等に対す る緊急支援策として1事業者あたり20万円を支給 する。 ②市内の宿泊業・飲食店・タクシー業・自動車運 転代行業の事業者、及びそれ以外の業種で、令 和2年2月から5月までの売上のうち、新型コロナ ウイルスの感染拡大の影響により、前年同月比 20%以上減少した月があり、令和元年中の事業 収入が100万円以上である事業者	R2.4	R3.3	1,029,497,165	899,959,165	第1次 ・申請受付期間 5月1日～9月30日 ・支払い件数及び金額 1,321件分 2億6,420万円 第2次 ・申請受付期間 6月15日～10月31日 ・支払い件数及び金額 3,654件分 7億3,080万円	売り上げの減少した事業者に対して支援金 を交付することで、市内事業者の事業継続に つながった。
23	新生児応援特別給付金事業	福祉政策課	①国の特別定額給付金の対象外となっている新 生児の保護者を対象に給付金を支給し、新型コ ロナウイルス感染症の感染拡大に不安を抱えな がら予防対策に留意している子育て世帯を応援 する。 ②令和2年4月28日から令和3年4月1日まで に出生した新生児の保護者	R2.9	R3.6	126,411,998	126,411,998	給付金100千円/人×新生児1,261人 (1,248世帯)	新型コロナウイルス感染症の感染拡大・長 期化が見込まれる中、新生児を抱え、予防 対策に留意している子育て世帯(1,248世帯) へ給付金を支給することにより、経済的な不 安や負担の緩和、生活の安定につなげるこ とができた。
24	非接触型体温計の配付事業	子育て支援課	①放課後児童クラブ及び児童館を利用する子ど もの感染症予防対策を徹底するために、各施設 に非接触型体温計を配付する。 ②放課後児童クラブ及び児童館	R2.11	R2.12	491,040	491,040	非接触型体温計購入 62個 (放課後児童クラブ47か所、児童館15館)	非接触型体温計の導入により、児童クラブ (47か所)、児童館(15館)を利用する子ども の感染症予防につなげることができた。
25	児童館改修事業	子育て支援課	①感染拡大防止に伴う小学校臨時休業中に子ど もの居場所となる児童館の環境改善を図るため に、空調設備を整備すると共に、既存の和式ト イレを洋式に改修することで感染拡大を防止す る。 ②市内児童館	R2.12	R3.3	3,406,700	3,406,700	エアコン整備 6館 トイレ大便器交換修繕 2館	小学校臨時休業中の子どもの居場所となる 児童館において、新型コロナウイルス感染予 防を図るためのエアコンの整備やトイレの改 修を行うことで、子どもたちが安心して児童 館を利用できる環境改善と感染予防対策が 図られた。
26	子育て情報配信事業	子育て支援課	①新型コロナウイルス感染症対策等の情報を子 育て世代へ提供するための体制の充実を図る。 ②地方公共団体	R2.11	R3.3	82,500	82,500	使用料@15,000円×5か月×1.1= 82,500円	新型コロナウイルス感染症対策等の情報を 子育て世代へ提供するための体制の充実が 図られ、子育てに関する情報を毎日配信す る「はちすく通信」の適切な情報提供につな がった。
27	衛生空間確保事業	健康づくり推進課	①保健所内の諸室に空気清浄機等を設置し、公 共空間での感染機会の削減を図る。 ②八戸市保健所	R2.10	R3.3	1,671,230	1,671,230	・足踏式手指消毒器 1台購入 ・空気清浄機 4台購入 ・殺菌消臭ロッカー 1台購入 ・空間除菌装置 13台購入 ・感染飛沫防止パネル 3枚購入	保健所館内に足踏式消毒器や空気清浄機 等を設置することで、来訪者の感染防止に寄 与し、来訪者が安心して保健所を利用できる 環境が整った。
28	乳幼児健診3密回避事業	健康づくり推進課	①年間の健診回数を増やすことで、1回あたりの 健診対象者を減らし、3密を避けて実施するこ とにより、感染拡大の防止を図る。 ②地方公共団体	R2.7	R3.3	941,211	941,211	・1歳6か月児健康診査 健診回数 年間:24回→年間39回 ※19回追加 ・3歳児健康診査 健診回数 年間:24回→年間41回 ※17回追加	年間の健診回数の増により、1回あたり健診 対象者を減らし三密を回避したことで、感染 症拡大を防止し、安心して健診を受診する環 境を整えることができた。
31	コールセンター運営体制強 化事業	保健予防課	①新型コロナウイルス感染症に係る一般的な健 康相談及び「はちのへwithコロナあんしん行動 サービス(CODE8)」のコールセンター運営に係る 電話相談員を雇用する。 ②八戸市保健所	R2.10	R3.3	3,291,067	3,291,067	会計年度任用職員の採用	新型コロナウイルス感染に罹患した方、不安 を感じる方やCODE8利用者に対する疑問等 に対応するコールセンターの人員を増強す ることで、市民の不安解消に寄与した。

No	交付対象事業名	所管課	事業の概要 ①目的 ②事業の対象	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額)	うち交付金 充当額	実施状況 (実績)	効果検証
32	地域公共交通維持支援事業	都市政策課	①コロナ禍で利用者が減少した地域公共交通を維持するため、バス・タクシー事業者による新型コロナウイルス感染症対策を支援して安全・安心な公共交通サービスを地域に提供するとともに、事業者によるプレミアムバス回数券(タクシーチケット)の発行事業に対して補助を行うことで、事業者への支援及び公共交通の利用促進を図る。 ②岩手県北自動車㈱、八戸市タクシー協会	R2.4	R3.3	38,493,000	38,004,000	【岩手県北自動車㈱】自主財源:112千円 ○感染症対策 (実績額:4,383千円) ・車載空気清浄機 ・車載パーテーション ・抗ウイルスコーティング ・消毒液 ・マスク など ○プレミアムバス回数券発行 (実績額:9,229千円) ・回数券印刷:15,000冊 ・ポスター印刷:200枚×2回 ・新聞紙面広告:2回 ・販売手数料:(8,768冊は自社販売) 販売額(500円/冊)×3%×6,232冊 ・応募フォーム作成:1回 ・当選通知郵送:1,295通 ・プレミアム分補填:@500円×15,000冊 (使用期限を設けず、販売数に応じた補填を実施。) など 【八戸市タクシー協会】自主財源:377千円 ○感染症対策 (実績額:8,991千円) ・車載空気清浄機 ・車内強制換気システム開発・設置 ・車載パーテーション(作成材料含む) ・抗ウイルスコーティング ・消毒液 ・マスク など ○プレミアムタクシーチケット発行 (実績額:15,890千円) ・チケット印刷:7,000冊 ・ポスター印刷:100枚(1回) ・新聞紙面広告:2回 ・販売手数料:(2,000冊は各社販売) 販売額(3,000円/冊)×2%×5,000冊 ・精算手数料:900円/h×1,178h ・プレミアム分補填:200円/枚×68,036枚 (使用期限を設け、使用枚数に応じた補填を実施。) など	社会インフラである地域公共交通の維持や、事業継続に向けた資金繰り対策に寄与するとともに、プレミアムバス回数券の発行により路線バス・タクシーに対する地域内の確かな需要が確認され、コロナ禍終息後の利用回復の可能性を見出すことができた。 具体的には、岩手県北自動車㈱南部支社(南部バス)発行のプレミアムバス回数券は、事業実施主体である同社の想定外の速さで発売翌日に完売。追加発行も実施した。 また、八戸市タクシー協会が発行したプレミアムタクシーチケットについても、事業実施主体である同協会の想定以上の速さで、発売後19日で完売した。
33	自動車運送会社繰出・補助 (プレミアムバス回数券発行事業)	都市政策課	①コロナ禍で利用者が減少した地域公共交通を維持するため、新型コロナウイルス感染症対策を行い安全・安心な公共交通サービスを地域に提供するとともに、プレミアムバス回数券の発行を行うことで、公共交通の利用促進を図る。 ②八戸市交通部	R2.4	R3.3	12,859,000	12,859,000	【八戸市交通部】 ○感染症対策 (実績額:3,198千円) ・車載カーテン ・可視応答型光触媒スプレー ・消毒液 ・マスク など ○プレミアムバス回数券発行 (実績額:9,661千円) ・回数券印刷:15,000冊 ・ポスター印刷:200枚×2回 ・新聞紙面広告:2回 ・販売手数料:(1,914冊は自社販売) 販売額(500円/冊)×2%×4,448冊 販売額(500円/冊)×3%×8,638冊 ・応募フォーム作成:1回 ・当選通知郵送:1,282通 ・プレミアム分補填:@500円×15,000冊 (使用期限を設けず、販売数に応じた補填を実施。) など	社会インフラである地域公共交通の維持や、事業継続に向けた資金繰り対策に寄与するとともに、プレミアムバス回数券の発行により路線バス・タクシーに対する地域内の確かな需要が確認され、コロナ禍終息後の利用回復の可能性を見出すことができた。 具体的には、八戸市交通部(八戸市営バス)発行のプレミアムバス回数券は、事業実施主体である同部の想定外の速さで発売初日に完売。追加発行も実施した。

No	交付対象事業名	所管課	事業の概要 ①目的 ②事業の対象	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額)	うち交付金 充当額	実施状況 (実績)	効果検証
34	自動車運送会計繰出・補助 (バス続行便事業)	交通部	①主に学生が利用する路線バスの密集回避をするため、9月1日から2月下旬までの間(平日のみ)、乗車率が高い通学関連ダイヤを中心に続行便を出す。 ②八戸市交通部	R2.9	R3.3	56,474,853	56,474,853	・続行便運行 6便×117日 利用者数35,248人 ・コーティング剤購入 118両分 ・中型車両購入 2台 ・運賃表示器購入 2台	バス全台に抗菌処理を施し、続行便を出すことにより、乗車率が高い通学関連ダイヤについて密集を回避することができた。
35	修学旅行企画料金取消料等 支援事業	学校教育課	①新型コロナウイルス感染症の影響により、修学旅行を中止又は延期等により発生した企画料金取消料等について、保護者及び学校の負担軽減を図るため金銭的支援を行う。 ②令和2年度の修学旅行を実施予定の市内小・中学校62校	R2.10	R3.3	4,455,375	4,455,375	・小学校 2校(延べ 106人) ・中学校 18校(延べ2,239人)	修学旅行の中止や行先変更等で生じた企画料金取消料を援助したことにより、保護者の金銭的負担を軽減することができた。
36	光回線整備事業	総合教育センター	①緊急時における家庭でのオンライン学習環境の整備、学校からの遠隔学習機能の強化、臨時休業等の緊急時に学校と児童生徒がやりとりを円滑に行うため、光回線を増設する。 ②市内小中学校	R2.10	R2.12	1,323,520	1,323,520	市内小・中学校66校の光回線を増設	市内小・中学校66校に光回線を増設したことで、臨時休業等の緊急時における家庭でのオンライン学習環境の整備、学校からの遠隔学習機能の強化、学校と児童生徒のやりとりが円滑に行われた。
37	感染予防対策事業	図書館 博物館 是川縄文館	①公共空間での感染機会の削減・感染拡大防止対策を行うことで、利用者が安心して施設を利用できるようにする。 ②八戸市立図書館、博物館、是川縄文館	R2.9	R3.3	13,448,600	13,448,600	・トイレ手洗い自動水栓化修繕 ・トイレ照明人感センサー化修繕 ・監視カメラの設置 9台 ・非接触型温度計測器購入 2台	・トイレの自動水栓化、照明人感センサー化により、共有部分を手で触れる機会が減ることで感染拡大防止が図られ、利用者が安心して利用できる環境を整えることができた。 ・利用者の密集状況を把握し、感染機会を軽減させることにより、安心・安全に鑑賞できる環境を整えることができた。 ・入館者の体温を測る計測器を導入することにより、感染拡大の防止につながった。
38	情報発信強化事業	博物館	①感染症対策・自粛要請に対応した、文化資源魅力発信・情報公開の強化を行い、収束後の観光振興・社会教育機会の提供へつなげる。 ②八戸市博物館	R2.9	R3.3	2,550,790	2,550,790	・収蔵資料ガイドシステム導入 ・公開データベース導入 ・ホームページ改修	利用者が非接触のまま展示解説を閲覧できる環境や、オンラインで館内情報を閲覧・取得できる環境が整備され、感染拡大の防止につながった。
39	公共的空間安全・安心確保 事業	消防本部	①新型コロナウイルス患者の移送については、基本的には保健所が対応することとされているが、緊急性が高い場合や患者数が急激に増加し保健所だけでは対応が困難な場合には、保健所からの協力要請を受けて、消防本部でも対応することとなっている。また、通報の内容からコロナ感染が疑われる場合であっても、緊急を要する場合は消防本部で対応している。通常の救急事案として出動した後に、現場に到着して初めて、感染の疑いが強いと判断される事案も増えており、家族などの同乗者及び隊員を感染から守るため、アイソレーター付救急自動車に更新するとともに、現場活動において、感染拡大防止を図ることで、隊員が安心して活動できる体制を整備する。 ②八戸消防本部	R2.10	R4.3	125,863,578	125,863,578	・ゴアテックス製感染防止衣 460着 ・アイソレーター付救急自動車 2台 ・アイソレーター 5台 ・心電図伝送システム 17台	救急搬送業務において、家族などの同乗者及び救急隊員等を感染から守るための体制が整備された。 また、消毒作業時間の短縮が図られ、迅速に次の救急出動に備えることができることで、救急体制の維持につながったとともに、感染性廃棄物の排出量削減につながった。
40	地域プロスポーツチーム 応援事業	スポーツ振興課	①地域プロスポーツチームに対して、キャッシュレス決済によるチケットの販売を促進するため、そのインセンティブ付与のためのチームグッズ付きプレミアムチケットの販売を支援するとともに、観戦者が安心して観戦するための体制を整備する。 ②地域プロスポーツチーム	R2.9	R3.3	1,466,505	1,466,505	・令和2年度八戸市地域プロスポーツチーム支援事業補助金 交付件数:3件 (ヴァンラーレ八戸FC、青森ワッツ、八戸ダイム) ・消毒液 計158L購入	令和2年度八戸市地域プロスポーツチーム支援事業補助金の交付により、キャッシュレス決済によるチケット販売の促進につながり、感染拡大の防止が図られた。また、消毒液を各チームのホームゲーム会場へ設置することにより、観戦者が安心して観戦するための体制整備につながった。

No	交付対象事業名	所管課	事業の概要 ①目的 ②事業の対象	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額)	うち交付金 充当額	実施状況 (実績)	効果検証
41	イベント・エンターテインメント活動再開支援事業	長根屋内スケート場	①コロナ禍により屋内でのイベントが収容定員の50%(上限5,000人)と制限されている中で、収容定員9,000人で換気設備を備える長根屋内スケート場をイベント・エンターテインメント事業者向けにPRすることで、同事業者の活動再開を支援する。 ②長根屋内スケート場	R2.12	R3.3	1,999,800	1,999,800	下記動画及びパンフレットの制作 ・イメージアップ動画1分 1本 ・イメージアップ動画30秒 1本 ・イメージアップ動画15秒 1本 ・施設紹介動画3分 1本 ・施設PRパンフレット 2,000部	動画のホームページやSNSでの拡散、パンフレットのイベント主催者への送付を行うことで周知が図られたほか、これまでイベント開催に関する問い合わせは8件あり、1件のイベントの開催が実現するなど、事業者の活動再開に向けた支援につながった。
43	八戸市花小路環境美化支援事業補助金	商工課	①コロナの影響により飲食店や小売店への来店機会が減少している中、商店会の魅力を向上させることにより、地域経済の活性化を図る。 ②花小路周辺まちづくり協議会	R2.9	R3.5	9,800,000	9,800,000	・花小路の整備に対する補助(補助率10/10) 花小路周辺地区まちづくり協議会 9,800,000円	コロナの影響で集客力が落ち込んだ花小路を明るい空間に整備することで、中心街の魅力が向上し、回遊性及び集客力が高まった。
44	八戸市新生活様式対応商店街活性化支援事業補助金	商工課	①自粛生活の影響による購買意欲の低下及び外出不安を取り除き、地域経済の回復と活性化を図る。 ②商店会・商店会組織	R2.4	R3.3	32,617,000	32,617,000	・新たな生活様式に対応した販売促進・集客事業に対する補助(補助率10/10) ①新丁商店会 2,998,000円 ②湊商栄会 2,873,000円 ③八戸中心商店街連絡協議会 26,746,000円	新たな生活様式に対応した販売促進・集客事業を実施することで、減少した来店客数の回復や売上の向上につながった。
45	八戸プレミアム付食事券事業	商工課	①新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい経営が続いている市内飲食店等を支援する。 ②八戸商工会議所	R2.9	R3.4	98,254,664	98,254,664	食事券の概要 ①券の単価・方式 1セット500円×13枚綴りの6,500円分を5,000円で販売(プレミアム率30%) ②発行部数 60,000セット ③発行総額 390,000,000円 ④プレミアム額 86,402,653円 ⑤事務費(運営費) 11,852,011円	食事券の発行により、3億7千万円を超える金額が市内飲食店で消費され、飲食関連業界全体の消費拡大を図るとともに、地域経済の活性化につながった。
46	「冬もおんでやあんせ八戸」観光誘客支援事業(宿泊支援)	観光課	①新型コロナウイルスの感染拡大により、経済的に大きな影響を受けている宿泊施設や物産(お土産品)関連事業者への支援を目的に、宿泊料金の助成などを行うことで、日帰り来訪者に対し宿泊需要や地域内消費を喚起し、地域経済の活性化を図る。 ②市内の宿泊施設及び物産販売施設	R2.11	R3.3	35,929,505	35,929,505	・宿泊料金助成泊数 5,721泊(総額27,209千円) ・お土産購入券利用枚数 4,930枚(総額4,930千円)	・宿泊キャンペーン利用者を対象に実施したアンケートでは、8割以上の方が宿泊料金の助成が当市来訪のきっかけになったと回答するなど、交流人口の拡大につながった。 ・お土産購入券の発行により、約500万円が市内お土産店で消費され、地域経済の活性化につながった。
48	八戸花火大会 感染防止対策等支援事業	観光課	①八戸花火大会の開催にあたり、新型コロナウイルス感染症対策に万全を期し、コロナ禍にあっても市民が安全・安心して楽しめる環境整備に要する費用の一部を支援する。 ②八戸花火大会大会委員会	R2.10	R2.12	2,000,000	2,000,000	・会場警備用バリケード増量 ・検温器レンタル、消毒液購入 ・ソーシャルディスタンス確保のためのブルーシート ・入場者用リストバンド ・WEB配信費用 補助金 総額2,000千円	感染症対策を講じたことで、市民等が安心して参加することが可能なイベントとなった。(来場者約5,000人)
49	宿泊施設向け感染防止対策等支援事業	観光課	①宿泊施設の新型コロナウイルス感染拡大防止対策に係る費用、観光需要回復に向けた基盤整備に関する費用の一部を助成する。 ②宿泊施設	R2.12	R3.3	11,462,000	11,462,000	宿泊施設における感染拡大防止対策に係る費用に対して補助 補助金:総額11,462千円、補助事業者:22宿泊施設	市内22宿泊施設に感染症予防対策を講じたことにより、観光客等の受入体制が強化された。
51	遠隔教育環境整備事業	高等看護学校	①高等看護学院の臨時休業等の期間中も切れ目ない学習環境を提供するためオンライン学習に必要な機器等を揃える。 ②高等看護学院	R2.12	R3.3	1,350,030	1,350,030	・大画面ディスプレイ2台 ・ノートパソコン4台 ・光回線工事など	コロナの影響で授業に出席できない学生のためオンライン授業により学習環境を提供できた。

No	交付対象事業名	所管課	事業の概要 ①目的 ②事業の対象	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額)	うち交付金 充当額	実施状況 (実績)	効果検証
52	学校通学路安全・安心確保事業	くらし交通安全課	①地域ボランティアの見守り活動等により、登下校時の児童の安全をはじめ地域全体の安全が確保されてきたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、見守り活動等の自粛や縮小が余儀なくされている状況下において、子ども・女性を対象とする性犯罪、誘拐事件の前兆とみられる声掛け・つきまとい・身体接触行為等の前兆事案が増加傾向にあり、事件への発展が懸念される。そのような中、通学路や付近の道路へ犯罪抑止効果の高い防犯カメラを設置し、防犯力を強化することで、犯罪の未然防止と地域の安全安心の向上を図る。 ②八戸市防犯協会	R2.12	R4.3	65,999,690	65,999,690	防犯カメラ 124か所 合計289台設置	通学路や付近の道路に124か所(合計289台)の防犯カメラが設置されたことで、コロナ禍において、見守り活動等が自粛・縮小となっている地域の防犯力が強化され、犯罪の未然防止と地域の安全安心の向上が図られた。
53	新型コロナウイルス住宅困窮者支援事業	建築住宅課	①新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少し住居(アパート等)を退去しなければならなくなった者など住まいに困窮する方への住居を緊急的に確保するために、現在使用されていない市営住宅の空き部屋を入居できる状態へ改修する。 ②市営住宅	R3.1	R3.2	9,845,000	9,845,000	市営住宅の修繕 10戸	市営住宅のうち10戸(5団地)の空き部屋を修繕し確保しておくことで、新型コロナウイルス感染症の影響で住まいに困窮する方に対して市営住宅へ入居できる環境を整えることができた。
54	【国庫補助事業】 訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業費補助金	都市政策課	①コロナ禍における「新しい生活様式」に対応した公共交通体制を構築するため、乗合バスへICカード導入し、現金収受による接触を避け、降車時の密集を回避することにより、感染拡大防止を図る。 ②八戸市交通部	R2.9	R4.3	327,956,333	109,318,777	・バス車両へのICカード機器導入 ※令和4年2月26日運行開始	ICカード機器が導入されたことにより、スムーズな支払いが可能となり、密や接触機会を減少させることができた。また、安心してバスが利用できる環境が整った。
55	地区公民館換気設備設置事業	社会教育課	①新型コロナウイルスの感染防止を図るため、定期的な換気が実施できる設備を導入し、施設をより安全・安心・快適に利用する環境を整備する。 ②地区公民館 18施設	R3.1	R3.3	5,280,000	5,280,000	・網戸新設及び既設更新 18館総枚数:256枚	網戸の設置により、定期的な換気ができるようになり、感染予防につなげることが出来た。
56	オンライン教育普及事業	是川縄文館	①新生活様式対応として、来館者へ展示解説端末によりガイドを行うほか、各種講座をオンラインで視聴できるよう対応する。 ②是川縄文館	R2.9	R3.1	2,145,000	2,145,000	・貸出用展示解説端末購入 10台 ・オンライン講演会用機器購入 ・プロジェクター1台、iPadPro1台、Apple TV1台等 ・Wi-Fi増設、LANケーブル敷設	利用者が非接触のまま展示解説を閲覧できる環境や、オンラインで館内情報を閲覧・取得できる環境が整備された。
57	市民病院事業会計繰出・補助(感染対策備品購入)	市民病院	①新型コロナウイルス感染予防対策徹底のため、患者説明や診療・カンファレンス等の一部オンライン化を進めるほか、コロナ感染者及び疑い患者の他医療施設への搬送に対応できる陰圧室付き搬送車を導入し、医療提供体制の強化を図る。 ②八戸市立市民病院	R2.4	R3.3	22,324,000	22,324,000	・陽性患者搬送用の陰圧装置付き車両1台の購入 ・オンラインで患者説明、診療等を行うためのタブレット(ipad26台)、無線アクセスポイント(6台)購入	新型コロナウイルス感染症患者の転院などで陰圧装置付き搬送車を利用することで、ドライバー、添乗者の安全確保といった院内感染防止対策はもとより、患者・家族の安心にもつながった。
58	市民病院事業会計繰出・補助(感染対策手当)	市民病院	①新型コロナウイルス感染者及び感染疑いの者に対して、診療・検査・看護を担当する市民病院の医療従事者に対し、特殊勤務手当を創設し、診療体制の維持・強化を図る。 ②八戸市立市民病院	R2.4	R3.3	6,452,000	6,452,000	・陽性患者、陽性疑い患者への接触、環境清拭作業、ワクチン接種業務等への従事に対して支給する防疫作業手当の新設	新型コロナウイルス感染症患者への対応で負担を強いられている職員への処遇改善により、診療体制、ワクチン接種業務等の維持・強化につながった。
59	市民病院事業会計繰出・補助(受入体制整備に係る修繕工事)	市民病院	①新型コロナウイルス感染症予防対策に係る施設改修を行い、陽性患者及び感染疑い者の受入れを行う際の院内感染防止策を徹底する。 ②八戸市立市民病院	R2.4	R3.3	14,616,000	14,616,000	・7階病棟個室を陰圧室とするための陰圧装置用窓換気口設置改修1箇所 ・7階病棟個室9箇所及びLDR3箇所を陰圧室とするための陰圧装置用窓換気口設置改修 計18箇所 ・周産期センターへ患者観察・遠隔問診用カメラ増設改修 計5床 ・東1階感染症病棟へのストレッチャー搬送のため可動式スロープ設置改修 1箇所	新型コロナウイルスの陽性患者の受け入れに伴い、院内感染防止を目的とした施設改修工事や陽性入院患者の入院環境の整備を実施することにより、院内感染防止の徹底を図ることができ、陽性入院患者や医療従事者をはじめ、当院利用者の安心にもつながった。

No	交付対象事業名	所管課	事業の概要 ①目的 ②事業の対象	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額)	うち交付金 充当額	実施状況 (実績)	効果検証
60	八戸市小規模事業者ビジネス環境改善等支援事業補助金	商工課	①新型コロナウイルス感染症の影響を乗り越えるための前向きな投資の促進を図るため、国の令和2年度補正予算小規模事業者持続化補助金<コロナ特別対応型>の交付決定を受けた小規模事業者等に対し、上乗せ補助を実施する。 ②市内小規模事業者(国補助金の交付決定者)	R2.4	R4.3	9,012,000	9,012,000	市内小規模事業者を対象に、感染症の影響を乗り越えるための前向きな投資に要する経費の一部を補助 ①補助金交付決定者数 46者 ②補助金交付金額 9,012,000円	新型コロナウイルスの影響を乗り越えるため、自らが作成した経営計画に沿って行う前向きな投資への支援を行うことで、小規模事業者の経営基盤の強化や持続的な発展等につながった。
61	八戸都市圏交流プラザ新型コロナウイルス対策事業	観光課	①来店客に安心して利用していただけるよう新型コロナウイルスの感染予防対策を講じるとともに、より多くの方にファンミーティングに参加していただくため、映像・音響機器を改修し、オンライン配信に対応する環境を整備する。 ②八戸都市圏交流プラザ「8base」	R2.8	R3.3	2,200,000	2,200,000	・バーテーションの設置及びソーシャルディスタンス確保のためのサインを掲示 ・オンラインイベントの開催に要するWEBカメラ及び音響設備を設置	感染症対策を講じたことで、来店者が安心して利用できるアンテナショップとなり、令和2年度においては約20万人が来店した。
62	八戸三社大祭郷土芸能団体支援事業補助金	観光課	①新型コロナウイルス感染拡大の影響により、「八戸三社大祭」の神社・山車行列をはじめとする各種行事が取り止めとなったことに伴い、郷土芸能団体においては寄附金や協賛金等の収入が無くなったことから、郷土芸能団体の経済的負担を軽減することで、ユネスコ無形文化遺産である「八戸三社大祭の山車行事」及びその関連行事を支える郷土芸能団体の活動を支援する。 ②八戸三社大祭郷土芸能団体(13団体)	R3.1	R3.3	723,450	723,450	補助団体 11団体(総額724千円)	八戸三社大祭に参加する郷土芸能団体11団体への補助金交付により、郷土芸能団体の経済的負担が軽減され、八戸三社大祭の保存と継承が図られた。
63	農林漁業者経営継続支援補助金	農業経営振興センター 水産事務所	①新型コロナウイルス感染症の影響を克服するため、感染拡大防止対策を行いつつ、販路の回復・開拓、事業継続・転換のための機械・設備の導入や人手不足解消の取り組み等に要する費用の一部を補助し、地域を支える農林漁業者の経営継続を図るもの。 ②市内農林漁業者(国補助金の確定通知を受けた者)	R2.12	R4.3	9,346,000	9,346,000	・農業者 51件 7,884,000円 ・漁業者 11件 1,462,000円	新型コロナウイルス対策である国の経営継続補助金に対する上乗せ補助を行うことにより、作業効率化や生産性向上に向けた取組を行う農業者や漁業者の負担軽減が図られ、より一層の経営安定につながった。
64	高齢者予防接種事業	保健予防課	①新型コロナウイルスとインフルエンザの感染・流行が懸念される中、予防接種法に基づき実施する高齢者インフルエンザ予防接種について、感染した場合に重症化しやすい高齢者の接種費用を無料にすることにより、接種しやすい環境を整備し、重症化予防を図る。 ②(一社)八戸市医師会等	R2.9	R3.3	283,456,668	88,494,000	予防接種委託料	新型コロナウイルス感染症対策の一環として、インフルエンザ予防接種の高齢者負担を無料にしたことにより、例年より接種者数が増え接種率がアップし、インフルエンザとコロナの同時流行防止に寄与することができた。
65	新型コロナウイルス飛散防止対策に係る集積箱設置補助金	清掃事務所	①各町内会・自治会が管理する家庭ごみの集積所において、飛散による新型コロナウイルスの感染防止を図るため、集積箱を設置する町内会に補助金を交付することにより、集積箱整備を促進する。 ②市内の町内会・自治会	R2.12	R4.3	6,968,763	6,968,763	・集積箱設置補助 288基(6,830,587円) ・案内、通知郵送 1,156通(138,176円)	市内の家庭ごみの集積所への集積箱設置が促進されたことにより、ごみの飛散による新型コロナウイルスの感染拡大防止を図ることにつながった。
66	生活交通バスICカード導入支援事業	都市政策課	①コロナ禍における「新しい生活様式」に対応した公共交通体制を構築するため、現金収受による接触を避け降車時の密集を回避できるICカードの導入を促進し、感染拡大防止を図る。 ②岩手県北自動車株式会社	R2.12	R4.3	30,084,000	30,084,000	・バス車両へのICカード機器導入 ※令和4年2月26日運行開始	ICカード機器が導入されたことにより、スムーズな支払いが可能となり、密や接触機会を減少させることができた。また、安心してバスを利用できる環境が整った。

No	交付対象事業名	所管課	事業の概要 ①目的 ②事業の対象	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額)	うち交付金 充当額	実施状況 (実績)	効果検証
67	乗合バスICカード普及促進事業	都市政策課	①新型コロナウイルス感染症対策の一環として、乗合バスを利用した際のキャッシュレス決済を促進するため、バス利用者へICカード購入のインセンティブを図るほか、利用方法等の各種広報を実施する。 ②八戸市交通部、岩手県北自動車(株)南部支社	R2.12	R4.3	24,236,825	24,236,825	・高齢者用のICカード20,000枚を購入 ・八戸市交通部ICカードポイント補助 3,763枚 ・岩手県北自動車(株)南部支社ICカードポイント補助 2,959枚 ・ICカード利用ガイド 10,000部作成 ・ICカード普及チラシ2種類 7,000枚作成	・高齢者バス券のICカード切り替えは順次行われており、非接触型になることで感染症対策に対する安心の声が多い。 ・ポイント補助を行ったことによりICカードへの切り替えがスムーズに進んでいる。 ・利用ガイド、チラシにより利用者の混乱が少なく進んでいる。
68	新型コロナウイルス感染症防止に係る市内小中学校換気対策強化事業	教育総務課	①新型コロナウイルス感染症対策及び熱中症対策を図るため、市内小中学校の普通教室や体育館に扇風機を設置し、換気対策を強化する。 ②市立小中学校66校	R2.12	R4.2	5,342,040	5,342,040	・教室用扇風機 595台 ・体育館用扇風機 156台 計751台	小中学校66校へ扇風機を設置することで、新型コロナウイルス感染症対策としての換気強化及び気温が高い日の使用による熱中症対策につなげることができた。
69	議場等新型コロナウイルス感染予防対策事業	議会事務局	①議場や委員会室等において、新型コロナウイルス感染症予防を図るための対策を強化する。 ②地方公共団体	R2.11	R3.3	3,450,711	3,450,711	・非接触型体温計購入 2個 ・議場内の演壇、発言台へのアクリル板設置 2箇所 ・足踏式手指消毒器購入 3台 ・サーキュレーター購入 4台 ・デジタルサイネージ購入 1台 ・遠隔会議運営システム導入 2,958千円	・手指消毒器を議会フロアの3箇所に設置することで、議員や職員のほか来訪者の感染症予防を強化できた。 ・遠隔会議システムを導入したことで、会議会場を2箇所に分け密を避けて開催できるようになり、感染症予防につながった。
70	第50回北日本フィギュアスケート競技大会補助金	スポーツ振興課	①大会運営に係る新型コロナウイルス感染症対策経費を補助することで、円滑な大会運営と新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図る。 ②青森県スケート連盟	R2.12	R3.3	200,000	200,000	・体温計 5個 ・5枚入マスク 200袋 ・ウイルス除去・除菌剤 7個 ・ラテックスゴム手袋 2箱 ・抗菌スプレー 10本 ・アルコール消毒液 1本 など	新型コロナウイルス感染症対策として消毒液などの消耗品を購入し、大会会場において、検温や消毒、マスクの着用を徹底したことで、新型コロナウイルスに対する感染リスクが抑制され、安全安心な大会運営につながった。
71	八戸産業立地オンラインフェア	産業労政課	①新型コロナウイルス感染症の影響下における新しい企業誘致活動の一環として、バーチャルでの産業立地フェアを開催し、八戸市の産業政策、立地環境並びに八戸港の魅力をPRするとともに、オンラインでの相談対応により、当市への企業立地を促進する。 ②企業等	R2.9	R2.12	1,023,000	1,023,000	八戸産業立地オンラインフェア特設ページ企画・デザイン等業務委託1,023,000円 (特設ページ公開期間:令和2年10月1日～12月28日)	・当市への企業立地や事業活動に興味を持たれている企業の方等、751ユーザにオンラインフェア特設サイトに訪問いただき、コロナ禍においても、当市の立地環境や各種施策についてPRすることができた。 ・閲覧いただいた企業のうち2社とはオンライン相談を実施し、個別に情報交換を行うことができた。
73	防災情報等伝達体制強化事業	防災危機管理課	①新型コロナウイルス感染症蔓延下においても適時的確な防災情報等を伝達することができるよう、防災情報伝達体制の強化を図る。 ②地方公共団体	R2.12	R4.3	16,731,660	16,731,660	・キーボード付きタブレット端末 2台 ・IP無線機 20台	・新型コロナウイルス感染症蔓延下においても適時的確な防災情報等を伝達することができるよう、防災情報伝達体制が強化された。 ・指定避難所における密集を避けるため、他の避難場所に避難者を誘導し、また災害対策要員を派遣する際の連絡手段を確保することで、コロナ禍における防災情報伝達体制が強化された。
74	地域イノベーション推進事業	商工課	①交流拠点となるコワーキングを整備し、人材育成・交流機会の提供により新興企業や経営基盤の強化が必要な事業者の新たなビジネス創出を支援し、事業維持・拡大を図る。 ②地方公共団体	R2.12	R4.3	20,000,000	20,000,000	コワーキングスペースを整備し、IT環境の提供や交流機会の創出に取り組む事業者を支援 補助対象者:南部電機(株)(一般公募により選定) 補助率 10/10	コワーキングスペースの整備により、テレワーク等コロナ禍における新たな働き方の推進につながった。今後の運営により他業種及び同業種の接触機会の増加と新たな考えや技術等の創出のほか、都心からのテレワーカーの利用による交流人口の拡大などに期待できる。
75	【国庫補助事業】 子ども・子育て支援交付金	子育て支援課	①小学校臨時休業に伴う放課後児童クラブ開所費用等 ②放課後児童健全育成事業受託者	R2.4	R3.3	9,168,490	3,056,490	・特別開所経費 7,662,000円 ・利用料返還 1,506,490円	放課後児童クラブに対し、感染症拡大による小学校臨時休業に伴う、特別開所や利用自費要請に協力した保護者への利用料返還に係る財政支援を実施することにより、安定的な運営の継続につながった。

No	交付対象事業名	所管課	事業の概要 ①目的 ②事業の対象	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額)	うち交付金 充当額	実施状況 (実績)	効果検証
76	【国庫補助事業】 学校保健特別対策事業費補助金	教育総務課	(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業) ①感染リスクを最小限にしながら学校を再開し、十分な教育活動を継続するため、学校設置者が実施する取組に係る経費を補助することにより、学校における感染症対策を徹底しながら児童及び生徒の学びの保障をする体制の整備を促進する。 ②市立小中学校66校	R2.4	R3.3	79,779,831	39,500,000	大型ディスプレイ 352台 学校ごとの要望に応じて消毒液などの消耗品、簡易ベッドなどの備品を購入	大型ディスプレイの購入により、空き教室からの授業配信や遠隔授業により児童生徒の表情等を確認しながら授業を行うことができるようになり、感染症対策を実施しながら学びの保障につなげることができた。また、各学校ごとの状況に応じて、感染症対策に必要な物品を購入することで、新型コロナウイルス感染症対策の強化が図られた。
77	【国庫補助事業】 公立学校情報機器整備費補助金	総合教育センター	(学校からの遠隔学習機能の強化事業) ①緊急時における家庭でのオンライン学習環境の整備、学校からの遠隔学習機能の強化、臨時休業等の緊急時に学校と児童生徒がやりとりを円滑に行うため、学校側が使用するヘッドホン付きマイクを整備する。 ②市立小中学校66校	R2.12	R3.3	1,890,900	945,900	市立小中学校66校にヘッドホン付きマイク1,146台整備	市内小・中学校66校にヘッドホン付きマイクを整備したことで、感染症拡大に伴う臨時休業等の緊急時に学校と児童生徒のやりとりを円滑に行うことができるようになった。
78	【国庫補助事業】 公立学校情報機器整備費補助金	総合教育センター	(GIGAスクールサポーター配置支援事業) ①GIGAスクール構想への支援事業 GIGAスクールサポーターの配置 学校におけるICT環境整備の設計や使用マニュアルの作成などを行うICT技術者の学校への配置経費 ②市立小中学校66校	R2.12	R3.3	2,299,990	1,150,990	市立小・中学校66校におけるICT環境整備の設計や使用マニュアルの作成などを行うICT技術者を学校へ派遣	GIGAスクール構想の実現に向けて、各学校が取り組むICT環境の整備や使用マニュアルの作成などを支援するICT技術者を配置することで、コロナ禍においても継続して学ぶことができる学習環境を整えることができた。
79	【国庫補助事業】 文化芸術振興費補助金	博物館	(文化施設の感染症防止対策事業) ①八戸市博物館における感染症防止対策事業を実施し、安心・安全を確保する。 ②八戸市博物館	R2.5	R2.10	811,805	396,000	・マスク 500枚購入 ・消毒液16本購入 ・フェイスシールド48枚購入 ・非接触体温計5台購入 ・アクリルパネル10枚購入 ・除加湿空気清浄機5台購入 ・サーモカメラ1台購入	感染症予防のための備品等を整備することにより、市民が安心して施設を利用することができる環境を整えることができた。
80	【国庫補助事業】 介護保険事業費補助金	介護保険課	(新型コロナウイルス感染症に係る介護サービス事業所等に対するサービス継続支援事業) ①通常の介護サービスの提供では想定されない、かかり増し経費等に対して支援 ②介護事業所、高齢者向け施設	R2.6	R3.3	9,442,000	3,148,000	休業要請を受けた事業所、利用者又は職員に感染者が発生した介護サービス事業所及び濃厚接触者に対応した訪問系サービス事業所等が、関係者との緊急かつ密接な連携の下、感染機会を減らしつつ、必要な介護サービスを継続して提供するために必要な経費について支援を行った。 支援実施事業所等の数 18事業所 助成額合計 9,442千円	・感染機会を減らしつつ、必要な介護サービスを継続して提供する事業所へ支援することができた。 ・支援によりサービスを継続、再開することができ、利用者が生活に必要な介護サービスを継続して利用することができた。
81	【国庫補助事業】 介護保険事業費補助金	高齢福祉課	(通いの場の活動自粛下における介護予防のための広報支援事業) ①閉じこもりがちな高齢者がセルフ介護予防に取り組む契機を創出するため、専門職の監修により市が各種普及啓発事業を実施する。 ②市民約226千人(うち高齢者約69千人)	R2.10	R3.3	8,458,245	2,820,000	・介護予防パンフレット 100,000冊 ・介護予防パンフレット全戸配布 96,542戸 ・介護予防動画(DVD) 1,000枚 ・介護予防動画(DVD)配布 老人クラブ等244団体ほか一般市民 ・介護予防動画(YouTube)再生1,562回	・介護予防パンフレットを全戸配布したことにより、高齢者のみならず誰でも手軽に介護予防に取り組むことが可能になり、特に、コロナ禍における高齢者のフレイル予防につながった。 ・介護予防に関する動画を収録したDVDを老人クラブ等へ配布(同動画をYouTubeでも配信)し、自宅やクラブ活動の際の介護予防に活用されている。 ・東京の管理栄養士から動画の内容を評価され活用に関する助言があり、再編集した短編動画を市内公共施設で上映している。

No	交付対象事業名	所管課	事業の概要 ①目的 ②事業の対象	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額)	うち交付金 充当額	実施状況 (実績)	効果検証
82	【国庫補助事業】 学校臨時休業対策費補助金	学校教育課	①新型コロナウイルス感染防止のための市内小中学校の臨時休校に伴い学校給食も休止となったことから、令和2年3月分の食材納入業者等の損失を補償・補填するもの。 ②牛乳納入業者、県学校給食会(米飯、パン)等、学校給食物資納入業者	R2.4	R3.3	17,298,551	4,325,551	学校給食物資納入業者へ補償金支払い ・牛乳 1社 ・米飯・パン 1社 ・一般物資 9社	学校給食物資納入業者と協議し、感染症拡大による臨時休業に伴う影響に対し補償金を支払ったことで、各事業者の経営安定と、再開後の学校給食の安定的な供給につながった。
83	【国庫補助事業】 障害者総合支援事業費補助金	障がい福祉課	(障害福祉サービス等の衛生管理体制確保支援等事業) ①新型コロナウイルス感染症対策のための衛生用品の確保を支援する。また、市内の施設等において新型コロナウイルス感染症が発生した際に生じる建物や設備等の消毒費用を補助する。 ②市内の全障害福祉サービス事業所等	R2.4	R3.3	19,488,000	6,496,000	市内の115事業所に対し、事業所が購入した衛生用品等に係る費用を補助	市内の115事業所に対し、感染症防止対策のための衛生用品の確保を支援することにより、障害福祉サービス事業所の利用者の安心につながることができた。
84	【国庫補助事業】 障害者総合支援事業費補助金	障がい福祉課	(特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービス支援事業) ①特別支援学校等の臨時休業に伴い増加した放課後等デイサービスの利用に係る利用者負担額を補助する。 ②市内の指定放課後等デイサービス事業者	R2.4	R3.3	13,334	3,334	市内の利用児童延べ60人分の利用者負担額の臨時休校による増加分を補助	市内の利用児童延べ60人分の利用者負担額のうち、感染拡大による臨時休業に伴う増加分を補助することにより、放課後等デイサービスの利用児童及び保護者の安心につながることができた。
85	【国庫補助事業】 障害者総合支援事業費補助金	障がい福祉課	(障害福祉サービスにおけるテレワーク等導入支援事業) ①新型コロナウイルス感染症対策のためテレワークのシステム導入する就労系障害福祉サービス事業者へ導入費用を補助する。 ②市内の就労系障害福祉サービス事業者	R2.4	R3.3	10,370,000	5,185,000	市内の5事業所に対し、事業所が購入したパソコン等に係る費用を補助	市内の5事業所に対し、事業所が購入したパソコン等に係る費用を補助することで、在宅就労の促進により、新型コロナウイルス感染拡大防止につながることができた。
合 計						3,639,874,253	3,004,253,148		